

平成31年1月
改訂版

家庭系ごみの分別と出し方

ごみは収集日の朝、きめられた場所に出しましょう!!
一度に出す数は、いすれも5袋までお願ひします。

翻訳版(英語・韓国語・中国語)は市役所に置いています。

- English version is put in the city office.
- 한국어판은 시청에 두고 있습니다
- 中文版市政府放置着。

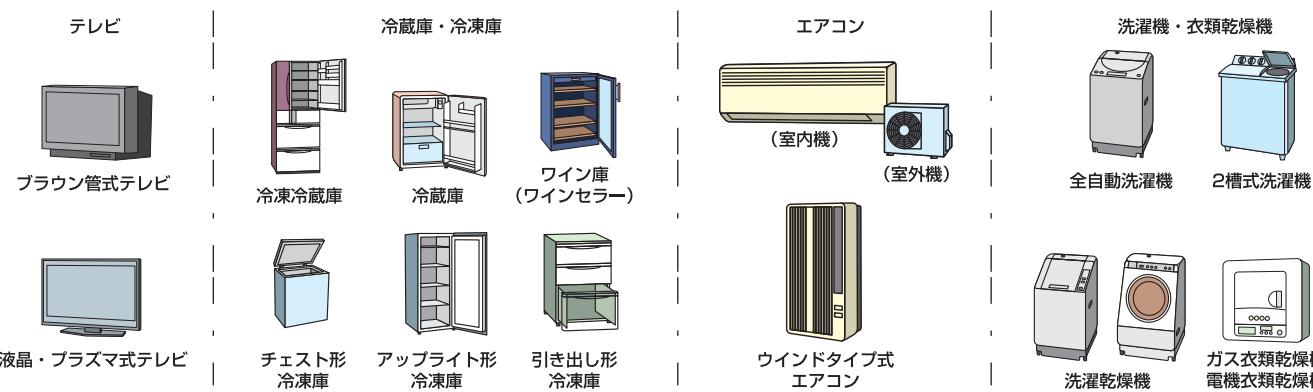
泉佐野市生活産業部環境衛生課発行
電話 072-463-1212(代)
FAX 072-464-9314(代)

ごみの分類・収集日など			目印など	具 体 例	出し方のルール
可燃ごみ (有料)	曜日	曜日	市指定袋(有料) 50% 30% 20% 10%	使い捨てカイロ じゅうたん・カーペット (畳1枚くらいの大きさに切る) 生ごみ かばん・靴 ハラシ ストロー ラップ類のしん チューブ類 CD ビデオテープ ざぶとん 布団・毛布 少量の小枝	<ul style="list-style-type: none"> 必ず市指定袋(有料)に入れて出してください。 指定袋に入らない布団や毛布は、ひもで十文字にしばり、各々1枚あたり30%相当の市指定袋をとじひもにくくりつけて、週2回の指定曜日の後の方の曜日に出してください。また、じゅうたんやカーペットは畳1枚くらいの大きさに切って、ひもで十文字にしばり、とじひもごとに30%相当の市指定袋をくくりつけて、週2回の指定曜日の後の方の曜日に出してください。
資源ごみ (無料)	ペットボトル本体を除く 容器包装プラスチック	曜日	このマークが目印 	1. ジュース 2. スーパーの仕切りトレイ 3. 中を洗ってあるプラスチック製ボトル 4. 発泡スチロール 5. ペットボトルのラベル 6. スーパーの袋 7. お菓子などの袋 8. プラスチック製のふた 9. 卵のパック 10. お菓子などの袋 11. スプレー式ボトル 12. 食品トレイ	<ul style="list-style-type: none"> 風で飛ぶ恐れがありますので、小袋で出すのはやめてください。 「容器包装プラスチック」であっても中身が付着して洗えない物や洗っても汚れやにおいが取れない物、粒状の発泡スチロールは「可燃ごみ」として出してください。 洗った物は水気をよくきって出してください。 一部のカップめんなどの容器で紙製の物がありますのでよく確認してください。 市販の無色透明ごみ袋(45%程度までの大きさ)に入れて出してください。 内袋(二重袋)の使用はやめてください。 汚れのついている物は、軽く水洗いし汚れを落としてください。
粗大ごみ (有料)	カン・ビン・ ペットボトル本体 毎月 第 曜日	曜日	このマークが目印 	1. クッキー 2. のり 3. ドリッパー 4. ジュース 5. カン 6. ピン 7. ペットボトル本体 8. 化粧品のビン 9. (平成22年4月より追加)	<ul style="list-style-type: none"> スプレー式のカンなどは、必ず使い切ってから出してください。 1斗カン以上の大きさの物、ガラス製の食器類、蛍光灯などは、「粗大ごみ」として出してください。 ペットボトルのラベルは本体からはずして、「容器包装プラスチック」として、金属製のキャップは「粗大ごみ」として出してください。 大きな物の中に小さな物を入れて出さないでください。 キャップ類は本体からはずし、プラスチック製のキャップは「容器包装プラスチック」として、金属製のキャップは「粗大ごみ」として出してください。
臨時的なごみ (有料)	紙類・古着 毎月 第 曜日	曜日	紙箱などは このマークが目印 	新聞紙 雑誌・パンフレット・教科書 古着(平成22年4月より変更) 透明な袋に入れてください。 紙パック (アルミ箔の付いているものは可燃ごみ) 紙箱 紙袋 段ボール	<ul style="list-style-type: none"> 品目ごとに分け、古着以外の物は必ずひもで十文字にしばり出してください。また、ビニールやガムテープなどの異物は、取り除いてください。 新聞を出す場合は、販売店からもらえる排出用のビニール袋を使用できます。 古着は、ご自分で使える状態、タンスにしまえる程度に洗濯された状態の汚れない物を市販の無色透明な袋に入れて出してください。油汚れの付いた物やペット用に使用した物は古着として出さないでください。また、古着として出せるものに、ネクタイ、スカーフ、マフラー、ハンカチ、タオル(バスタオル含む)を追加します。(平成22年4月より変更) 下着類(パンツ、ブラジャー、くつ下、ストッキング)、帽子、手袋、カーテン、シーツ、毛布などや、シュレッダー後の紙くずは、「可燃ごみ」として出してください。
臨ご時	電話申し込み制 【申込先】収集業者 電話番号	【申込先】は粗大ごみと同じ	電球・電池 蛍光灯 照明器具 植木鉢 扇風機 自転車 家具 かさ ダイニングセット ハンガー ポリバケツ 使い捨てライター	<ul style="list-style-type: none"> 「粗大ごみ」として申し込みができるのは、1回の申し込みで5点以内です。小さな物は市販の45%ごみ袋に入れて出してください。(月2回まで) 先のとがった物、重い物などで袋がやぶれる可能性がある場合は、段ボール箱を使用してください。ただし、段ボール箱を使用する場合は、中身を45%ごみ袋の1袋相当量のみにして出してください。 家庭から出る土砂・ブロックは、少量に限り申し込みできます。 引っ越しなどでいろいろな種類のごみが発生する場合でも、必ず分別して出してください。 	

家電リサイクル法対象品 有料:リサイクル料金+収集運搬料金

1.「家電リサイクル法対象品」の具体例

- テレビ、冷蔵庫・冷凍庫、エアコン(室内機・室外機)、洗濯機・衣類乾燥機は、家電リサイクル法対象品となっています。(H28.1.1現在)
- 法律の改正により対象品目が、今後追加変更される場合がありますのでご注意ください。



2.「家電リサイクル法対象品」の処分方法

■これらは、「粗大ごみ」や「臨時ごみ」として出したり、焼却場に搬入することができません。まず購入した販売店や買い替えの販売店にご相談ください。また、廃棄のみをする場合で、購入したお店などの処分が困難な場合は、(市)環境衛生課にお問い合わせください。

パソコン(本体・ディスプレイ)

有料: の付いていないパソコン
無料: の付いてるパソコン

1.「パソコン」の具体例

- デスクトップパソコン本体、ノートブックパソコン、液晶ディスプレイ(一体型パソコンを含む)、ブラウン管ディスプレイ(一体型パソコンを含む)が対象品となっています。

※自作パソコンや、倒産や事業撤退したメーカーのパソコンなども対象品になります。

※購入時の標準添付品(マウス、キーボード、スピーカー、ケーブルなど)も、併せて回収し再資源化してくれます。

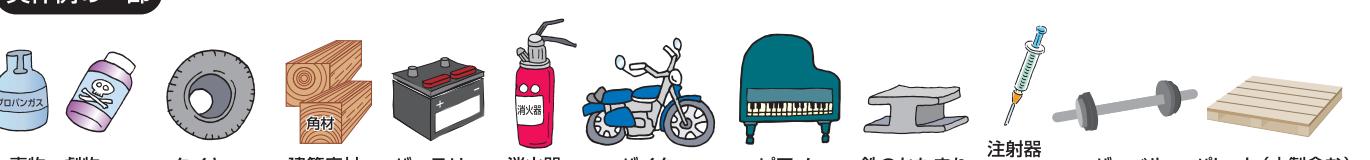


2.「パソコン」の処分方法

パソコンメーカーが回収し、再資源化します。廃棄するパソコンメーカーの受付窓口へ直接申し込みください。(ホームページからの申し込みもできます。)市では、収集および処分を行いません。なお、回収するメーカーがないパソコン(自作パソコン、倒産や事業撤退したメーカーのパソコンなど)は「パソコン3R推進協会」(☎ 03-5282-7685・ホームページ <http://www.pc3r.jp/>)が有償で回収・再資源化してくれます。

その他収集できないもの 「適正処理困難物」の処分

具体例の一部



・家電リサイクル法対象品やパソコン以外でも産業廃棄物や泉佐野市田尻町清掃施設組合で処理できない物は収集できません。購入店で引き取ってもらうか、施工業者などで処分してもらってください。